



IoT 活用に必要なサービスをつなげる IoT Core Connect



製品の IoT 化とは？

製品からの情報を収集することで、ユーザー企業で稼働している製品の利用状況把握やデータを活用したメンテナンス業務の効率化などを実現するための取り組みです。

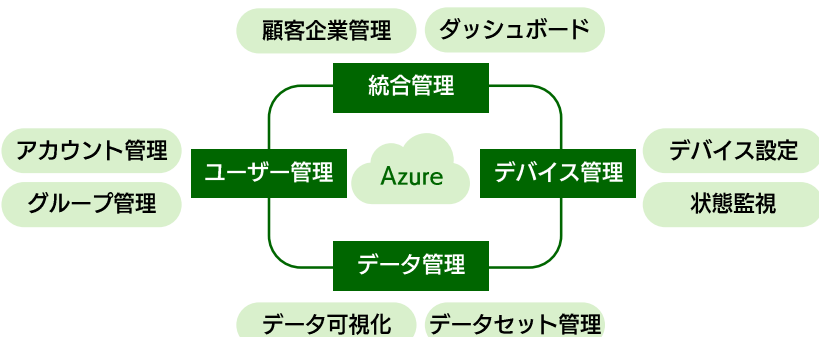
モノやサービスにおける IoT 活用に必要なサービスをシームレスに提供

豊富な導入実績がある Microsoft Azure の IoT サービスを活用したプラットフォームサービスで、デバイス管理や収集したデータの管理・可視化をワンストップで提供する基本機能に加え、フィールドサービスやファシリティマネジメントなどの業務別テンプレートや AI、OTA アップデート、セキュリティなどの各種サービスと連携する拡張機能で構成されます。

IoT 活用に必要なモノ・データ・ヒトを統合的に管理するサービスをシームレスに提供することで、メーカーや BtoB サービス提供企業などの IoT のビジネス化を支援します。

IoT Core Connect サービス概要

基本機能



拡張機能

業務別テンプレート	フィールドサービス ファシリティマネジメントなど
クラウド AI	モデル構築 モデル実行
エッジ AI	モデル実行 処理制御
OTA アップデート	アップデート配信 脆弱性対策
セキュリティ	デバイスセキュリティ ライフサイクル管理など

IoT Core Connect 4つの特長

特長1 製品のIoT化による付加価値サービス提供やビジネス変革を支援！
ソフトバンク・テクノロジーがIoTシステム構築で培った知見をサービスとして提供。
製品のIoT化やサービス化をIoT Core Connectの基本機能と拡張機能の提供で支援します。

特長2 統合インターフェースにおいて、さまざまな情報管理をより簡単に！
全ての情報管理は、Webブラウザベースの操作画面で一元的に行うことができます。
ITやクラウドに関わる専門的な知識も不要で、IoTシステムの管理者の負担を軽減します。

特長3 拡張性を活かしたサービス連携によりお客様の多様なニーズに対応！
Azure IoTを活用した高い信頼性とOTAアップデート、AI、IoTセキュリティなどの
サービスと連携する拡張機能により、将来的に予想されるお客様の多様なニーズに応えます。

特長4 エッジからクラウドを一気通貫に提供！
IoTサービスを円滑に導入、運用するために求められるIoT機器が動作するエッジから、
データの収集、管理、分析を行うクラウドプラットフォームまでを一気通貫に提供します。

■ 活用例 ～ 顧客企業管理によるユーザーごとの情報管理 ～

製造メーカー様 (全体管理)

ユーザー企業 (レポート管理)

ユーザー企業各社のご担当者様は
自社や関連会社の稼働状況を把握し、
レポート管理も実施



製造メーカー様は全体管理の
立場から自社製品の運用を
サービスとして提供

ユーザー企業各社の
設定管理や
稼働状況を把握

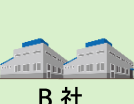


A社

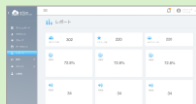


担当者 A

自社のみ
参照できれば OK



B社



担当者 B

自社とグループ会社
の状況を知りたい



C社



担当者 C

拠点が複数あって
統合管理したい

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27番30号
新宿イーストサイドスクエア17階

電話 **03-6892-3154**

受付時間：平日10:00～17:00

メール **sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp**

URL **https://www.softbanktech.co.jp/**

まずは
無料相談
無料見積り



- 本カタログに記載された社名・商品名等は各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載された内容およびその他の情報は予告なしに変更される場合があります。